

今年の秋は 読書に親しもう



(上) 山の手図書館の貸し出しカウンターを訪れる地域の人々



実際に本を手にとって探す楽しみも



図書検索機はキーボード入力式とタッチパネル式があります

平成十四年度末現在、市内図書館の蔵書冊数は二百九万二千九百六十六冊、貸出冊数は十七万四千七百九十九冊。市民一人当たり一年間に二・六冊の本を借りたことになりました。あなたの財産でもある図書館の本を利用して、読書の秋を満喫しませんか。

● 図書館とは

図書館は市内に四十一カ所あります。中央図書館、各地区図書館、区民センター・地区センター図書室、図書コーナーに分かれており、この全部を札幌市図書館といえます。

区内には、地区図書館である山の手図書館のほか、西区民センター図書室、西野地区センター図書室、はつさむ地区センター図書室、身体障害者福祉センター内の図書コーナーがあります。

● ご自宅からも
検索できます

平成十四年十二月から、市内の三十カ所の図書館

(宅)がコンピューターで接続され、インターネットで蔵書の検索ができるようになります。一部は地区センター図書室を除く。区内では、はつさむ地区センター図書室。

これにより、三十カ所の図書館が一枚の貸し出し券で利用できるほか、自宅からインターネットで本の検索ができるようになります。お探しの本がどの図書館にあるかどうかのほか、貸出の有無、新着図書などを調べることができます。また、利用の図書館に希望の本がない場合でも、ほかの図書館から取り寄せることができますので、職員までご相談ください。職員が